

2026年6月23日

各位

会社名 フォスター電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸 和 宏
(コード6794、東証プライム市場)
問合せ先 IR・ガバナンス統括部長 久米 清 隆
(TEL：042-546-2305)

「第92期定時株主総会招集ご通知（交付書面省略事項）」の一部訂正について

当社「第92期定時株主総会招集ご通知（交付書面省略事項）」の一部に訂正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。
なお、訂正後の「第92期定時株主総会招集ご通知（交付書面省略事項）」につきましては、当社ウェブサイトに掲載しております。

記

【訂正箇所】（下線部が訂正箇所です）

1. 第92期定時株主総会招集ご通知（交付書面省略事項） 14～15 ページ
（金融商品に関する注記） 2. 金融商品の時価等に関する事項
（訂正前）

（単位：百万円）

	連結貸借対照表 計上額(*4)	時価(*4)	差額
(1) 投資有価証券 その他有価証券	1,872	1,872	—
(2) 長期借入金（1年内返済予定の 長期借入金を含む）	(1,650)	(1,630)	(△19)
(3) リース債務	(1,464)	(1,397)	(△66)
(4) デリバティブ取引(*3)	0	0	—

(*1)「現金及び預金」「受取手形及び売掛金」「電子記録債権」「支払手形及び買掛金」「短期借入金」「未払金」については、現金であること、及び短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。
(*2)市場価格のない株式等は、上表には含まれておりません。当該金融商品の連結貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

区分	連結貸借対照表計上額
満期保有目的の債券	426
関係会社株式	85

(*3)デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。
(*4)負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

(訂正後)

(単位：百万円)

	連結貸借対照表 計上額(*4)	時価(*4)	差額
(1) 有価証券			
満期保有目的の債券	426	437	10
(2) 投資有価証券			
その他有価証券	1,872	1,872	—
(3) 長期借入金（１年内返済予定の 長期借入金を含む）	(1,650)	(1,630)	(△19)
(4) リース債務	(1,464)	(1,397)	(△66)
(5) デリバティブ取引(*3)	0	0	—

(*1)「現金及び預金」「受取手形及び売掛金」「電子記録債権」「支払手形及び買掛金」「短期借入金」「未払金」については、現金であること、及び短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(*2)市場価格のない株式等は、上表には含まれておりません。当該金融商品の連結貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	連結貸借対照表計上額
関係会社株式	85

(*3)デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

(*4)負債に計上されているものについては、() で示しております。

2. 第 92 期定時株主総会招集ご通知（交付書面省略事項） 16 ページ

(2) 時価で連結貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

(訂正前)

区分	時価（百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券				
満期保有目的の債券	—	426	—	426
資産計	—	426	—	426
長期借入金（１年内返済予定の長期借入金を含む）	—	1,630	—	1,630
リース債務	—	1,397	—	1,397
負債計	—	3,027	—	3,027

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

上場株式は相場価格を用いて評価しております。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル1の時価に分類しております。当社が保有している債券は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル2の時価に分類しております。

デリバティブ取引

為替予約の時価は、取引先金融機関から提示された為替レート等の観察可能なインプットを用いて割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

長期借入金（１年内返済予定の長期借入金を含む）

これらの時価は、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定しており、レベル2の時価に分類しております。

リース債務

これらの時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

(訂正後)

区分	時価（百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券				
満期保有目的の債券	—	<u>437</u>	—	<u>437</u>
資産計	—	<u>437</u>	—	<u>437</u>
長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）	—	1,630	—	1,630
リース債務	—	1,397	—	1,397
負債計	—	3,027	—	3,027

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

上場株式は相場価格を用いて評価しております。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル1の時価に分類しております。当社が保有している債券は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、その時価をレベル2の時価に分類しております。

デリバティブ取引

為替予約の時価は、取引先金融機関から提示された為替レート等の観察可能なインプットを用いて割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）

これらの時価は、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割引いて算定しており、レベル2の時価に分類しております。

リース債務

これらの時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

3. 第 92 期定時株主総会招集ご通知（交付書面省略事項） 17 ページ （税効果会計に関する注記）

(訂正前)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

税務上の繰越欠損金	3,573 百万円
棚卸資産評価損	302 百万円
棚卸資産未実現利益	257 百万円
減価償却費	229 百万円
減損損失	435 百万円
賞与引当金	192 百万円
未払賞与に係る社会保険料	28 百万円
退職給付に係る負債	15 百万円
その他	530 百万円

繰延税金資産小計 5,564 百万円

税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 △3,474 百万円

将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額 △1,333 百万円

評価性引当額小計 △4,808 百万円

繰延税金資産合計 756 百万円

繰延税金負債

その他有価証券評価差額金	409 百万円
退職給付に係る資産	244 百万円
在外子会社留保利益	421 百万円
その他	72 百万円

繰延税金負債合計 1,148 百万円

繰延税金資産（負債）の純額 △392 百万円

(訂正後)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

税務上の繰越欠損金	3,573 百万円
棚卸資産評価損	302 百万円
棚卸資産未実現利益	257 百万円
減価償却費	229 百万円
減損損失	435 百万円
賞与引当金	192 百万円
未払賞与に係る社会保険料	28 百万円
退職給付に係る負債	15 百万円
その他	530 百万円

繰延税金資産小計	5,564 百万円
----------	-----------

税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額	△3,573 百万円
--------------------	------------

将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△1,234 百万円
-----------------------	------------

評価性引当額小計	△4,808 百万円
----------	------------

繰延税金資産合計	756 百万円
----------	---------

繰延税金負債

その他有価証券評価差額金	409 百万円
退職給付に係る資産	244 百万円
在外子会社留保利益	421 百万円
その他	72 百万円

繰延税金負債合計	1,148 百万円
----------	-----------

繰延税金資産（負債）の純額	△392 百万円
---------------	----------

以 上